

公表	保育所等訪問支援事業所における自己評価総括表
----	------------------------

○事業所名			
○保護者評価実施期間	2026年 1月 27日		～ 2026年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 0
○従業者評価実施期間	2026年 1月 22日		～ 2026年 2月 5日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	2026年 2月 15日		～ 2026年 2月 27日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 5日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保育経験豊富な職員や専門職員が訪問することで、現場での困りごとへの理解を深められる	・園の様子や困りごとを全体共有することで、事業所での過ごし方や支援にも繋げられる	・園での困りごとを解消できるよう、よりよい支援方法を検討していく
2	・専門的な視点で、環境設定等について助言を行える	・環境設定を整えることで解消される困りごともある為、どのような環境を準備するのが児童にとって最適か訪問先の先生方と話し合いを行えている	・事業所での取り組み内容や、効果的な環境設定、言葉掛け等の共有を徹底する
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・利用児童が少なく、園との連携をとれている児童が少ない	・保護者様にどのようなサービスであるのか浸透していない ・すでに他事業所で利用しておりご提案ができない	・改めて保護者様にサービス内容をご説明したり、利用のご提案を行ってみる
2	・職員の知識不足 ・訪問支援員以外のサービスへの理解度が乏しい	・サービスに関しての話し合いや勉強する機会を設けられていない	・どのような目的でサービスを提供しているのかを各々が理解できるようにする ・職員の知識向上のため研修に参加したり事業所内での意見交換の場を設けたりする
3			